



第 710 号



岩手県森林組合連合会

発 行／岩手県森林組合連合会
 住 所／岩手県盛岡市中央通3丁目15番17号
 電 話／019(654)4411
 F A X／019(654)4420
 U R L／<https://iwatemoriren.org>

令和三年度第一回

森林組合参事クラス 幹部職員会議開催される

令和三年度第一回森林組合参事クラス幹部職員会議が、四月二十二日午後一時から岩手県森林組合会館にて開催された。

会議には、県内十八組合の参事クラス幹部職員のほか、中崎県森連代表理事会長をはじめとする県森連役員等、総勢三十名が出席した。

同会長の挨拶の後、はじめに千田県森連企画管理部長から改正森林組合法の概要についての説明が行われた。森林組合模範定款例の要旨について、主な改正点は以下

の二点。

①今までは特例として定めのある森林組合のみが対応可能であった『役員選挙』『総代選挙』『役員選任』の代理人投票および書面議決などの組合でも対応可能となったこと。

②本年三月一日からの改正会社法に施行により、役員間の賠償責任等に対し、組合と役員の間で、補償契約が保険契約のどちらか、又は両方を盛り込むことの是非について各組合が自らの判断で定めなければならなくなったこと。



中崎和久代表理事会長の挨拶

次に、引き続き同部長から、森林経営管理制度の運営および森林環境譲与税活用の現状についての説明が行われた。県内

十八組合を対象に行った事前アンケート結果をもとに、同制度の運用状況や同譲与税の活用状況に加え、それぞれの課題等について説明が行われた後、同譲与税使途働きかけに対する全国の森林組合取り組み状況の紹介が行われた。

また、令和三年度の森林整備事業の状況等について、各組合への聞き取りが行われた。予算措置がかなり厳しいと見込まれる今年度の森林整備補助金に対しての各組合の対応や、今後の同補助金の予算措置や制度運用に対する各組合の要望等、活発な意見交換がなされた。

その後、田口県森連木材部長からは昨今の木材需給状況について説明が行われた。製材・合板工場については、秋田・岩手・宮城の合板工場はスギの入荷が多い一方、青森・山形には不足感のある工場も見られることや、カラマツについては県内外どこの工場も集荷に苦戦していることについての説明があったほか、バイオマスについては、四月から売電価格が引き下げになるため、各社が原木受入単価の引き下げを検討していることについて等の説明が行われた。最後に質疑応答の時間が設けられ、会議は閉会した。

SGEC森林認証材を使用した 木製プラントーカーバー贈呈式開催される

農林中央金庫の国産材活用事業「いわての木、めぐみめぐるプロジェクト」の一環である、木製プラントーカーバーの贈呈式が、三月二十五日十時から岩手県森林組合会館にて開催された。

「いわての木、めぐみめぐるプロジェクト」とは、農林中央金庫と岩手県森林組合連合会の共催により、森林と林業への理解と森林認証の利用普及を目的として行われる活動である。岩手の森林とそ



贈呈式の様子

こから生まれたSGEC森林認証の木材を活用し、子どもたちを含む一般参加者に対して、木に触れながら、森林・林業・森林認証について学ぶ体験型イベントを開催し、イベントで作成した木製品の寄贈等を通し、使う人、見る人に、木の良さやあたたかさを感じてもらい、身近な「木づかい」を広めることが主な活動内容。

本プロジェクトでは、(有)二和木材が生産、(有)マルヒ製材が加工したスギ材を活用し、全四回の木工工作会でプラントーカーバーを計百十四個作成した。工作会参加者は、認定特定非営利法人インクルいわて、認定NPO法人accompon、就労移行支援事業所ココエール、特定非営利活動法人くるみ子ども会の四団体、計四十七名。今回の贈呈式ではプラントーカーバー二十個を、農林中央金庫仙台支店と岩手県森林組合連合会より、盛岡市材木町商店街振興組合へ寄贈した。受贈団体である同商店街振

興組合の理事長山口朋久氏は「地域住民や来街者に木のぬくもりを感じてもらいたい。このプラントーカー

カバーが、コロナ禍で疲弊している人たちの癒しとなれば嬉しい。」と話している。

岩手県森連 演台をリニューアル

岩手県森連ではこの度、岩手県森林組合会館五階研修室用に、演台と式台をリニューアルし、二月十九日の県森連総会にて披露した。

演台の天板には、名古屋城天守閣に使用する樹齢約三百五十年の月山赤松を使用し、側にはデザイン性を考慮した高吟製材所のアカマツギンウッドを使用している。また、角の枠材には、傷つきにく

い様にクリ材を使用している。特にも天板の月山松は、三百五十年という樹齢もさることながら、木目がかなり細かく積まれた貴重な材料である。

式台は、軽量化を重視し、建築現場で使われるアカマツ材を、工務店が相じやくり加工を施し活用したものである。

演台と式台のどちらにも、仕上げとして、木材自然保護塗料を塗布している。こちらの塗料は、環境にも人にも優しい安全な塗料であることに加え、木材の特徴を最大限に引き出すものでもあるため、木材の経年変化や香りが一層活かされる仕上がりとなっている。澤口県森連代表理事専務は「アカマツ・広葉樹の利活用やPRに繋げたい。今後の経年変化が楽しみ。当会館で開催される研修会等の機会を利用し、皆様に木材の良いアジに親しんでもらいたい。」と話している。



リニューアルした演台と式台

岩手県森林組合連合会 5月上旬市況

一般素材県内各センター渡し丸太標準価格(㎡当たり)

樹種	長級 (m)	径級 (cm)	標準価格 (1㎡当たり)	今後の動向
スギ	4.00	10~16	10,000	↑
	3.65	18~28	12,000	↑
	3.65	30上	11,000	→
	3.65	40上	11,000	→
	3.00	14~18	11,500	↑
	2.00	18上	7,000	→
アカマツ	4.00	18~22	10,000	↓
	4.00	24~28	10,000	↓
	4.00	30上	10,000	↓
	4.00	40上	11,000	↓
	3.00	18~28	8,000	↓
	3.00	30上	9,000	↓
	2.20	40上	11,000	↓
	2.00	18上	7,500	→
	カラマツ	4.00	14下	12,000
4.00	16~28	16,000	↑	
4.00	30上	16,500	↑	

令和三年度森林組合販売担当者会議開催される

令和三年度森林組合販売担当者会議が、四月二日から九日までの内四日間、県内七プロックの会場にて開催された。開催日と出席組合及び出席人数は以下の通り。

主な協議内容は、共販事業について、直送販売について、地域の諸課題についての三つであり、今回の会議は七プロックに分けて開催したことで、人材、流通、機械、情報などの地域の課題や問題について、より詳しく協議が行われた。

各会議において、質疑応答では

出席者からの意見が数多く挙げられたほか、小規模での開催にすることで、近隣の実情や協力体制などについて意見交換を行うことができ、有意義な時間だったとの声も挙がった。

・四月二日

宮古会場（宮古地方森組、岩泉町森組、田野畑村森組）合計十五名
・四月六日

花巻会場（花巻市森組、北上市森組、西和賀町森組、盛岡広域森組）合計十六名

奥州会場（奥州地方森組、一関地方森組）合計十四名
・四月七日

遠野会場A（遠野地方森組、釜石地方森組）合計十五名
遠野会場B（気仙地方森組、陸前

岩手県森林組合連合会職員研修開催される

岩手県森連は四月十六日に盛岡木材流通センターにて、コンプライアンス研修の一環として、県森連職員を対象とした職員研修を開催した。

研修には計八名の職員が出席し、

高田市森組）合計十四名
・四月九日

浄安会場（浄安森林組合、葛巻町森組、盛岡広域森組）合計十名
二戸会場（二戸地方森組、久慈地方森組、野田村森組）合計十名

講師である工藤県森連直販グループ長から、県森連木材部の業務内容について座学が行われた後、同センター土場にて木材についての説明が行われた。

研修中は、出席者から丸太についての質問などが挙げられる様子も見られた。



工藤県森連直販グループ長による説明の様子

スギ中目材、細材価格上昇

県内合板工場の生産は順調。

スギは、中目材、細材の売れ行きは順調。価格も先月に比べ上昇。大径材は弱保合。

カラマツは、小径木から一般材まで需要があり、強保合。4mの6～12cm杭材は出材は増えてはいるが、それ以上に注文が多く物不足。

アカマツの用材はシーズンオフで弱含み。合板材の動きは順調。

盛岡木材センターでは、広葉樹の入荷が多い。夏期に入り、ナラ、クリの引き合いは変わらず強いが、オニグルミ、サクラなどの単価は落ち着いてきた。沢グルミ、ミズキ等の白い木はシーズンオフ。

＜上段…特選材 下段…一般材＞ (m³当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級(m)	径級(cm)	4月15日	4月8日	4月22日	4月16日	4月6日	4月2日	4月14日	4月26日	開催せず	4月27日
スギ	2.00	18cm上	-	-	-	-	-	6,584	7,850	7,131	-	6,800
	3.00	14～18	-	-	-	11,500	-	-	9,200	-	-	11,800
	3.65	18～28	-	11,300	13,000	-	11,000	-	10,950	10,500	-	11,600
	3.65 4.00	30cm上	45,000 12,200	30,000 12,000	11,520	13,200	12,060	9,670	11,000	10,400	-	13,700 11,680
	4.00	10～16	8,000	8,888	10,000	10,810	10,320	-	9,650	9,500	-	10,750
落札数量	5,208 m ³		1,087	276	609	501	339	61	375	1,081	0	880
アカマツ	2.20	36cm上	8,000	-	-	9,000	12,200	8,410	-	7,400	-	-
	3.00	14～28	8,000	-	-	-	-	-	9,450	-	-	8,500
	4.00	18～28	-	-	9,600	-	9,200	9,410	-	8,801	-	9,270
	4.00	30cm上	9,500	8,500	-	12,000 9,000	18,800 9,000	9,410	13,900 10,300	9,155	-	9,370
落札数量	610,644 m ³		100	7	14	22	17	136	145	104	0	65
カラマツ	4.00	7～13	12,300	-	11,500	-	-	-	-	-	-	-
	4.00	14～28	16,211	-	16,500	-	16,600	16,231	16,400	17,100	-	16,070
落札数量	923 m ³		560	0	181	0	42	54	49	20	0	18
出荷数量	10,939 m ³		4,490	694	809	579	487	520	906	1,365	0	1,088
落札数量	9,847 m ³		3,955	428	809	529	478	476	824	1,363	0	987
平均落札率	90%		88%	62%	100%	91%	98%	92%	91%	99%	-	91%
延べ参加者	274名		93	38	18	12	9	28	30	22	0	24

※ 総出荷・総落札数量については、上記の樹種以外も含まれます。

今後の動向	スギ					アカマツ				カラマツ	
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00
	18上	14～18	18～28	30上	10～16	36上	14～28	18～28	30上	7～13	14～28
強気配		○	○		○					○	○
保合い	○			○							
弱気配						○	○	○	○		

造作用材のポイント

1. 元根曲りを付けないこと
2. キズ、欠点などは除くこと
3. 延寸は十分付けること